

〇「担い手が集約見直し委員が地権者まわる」

(京都府京丹後市 佐濃地区 令和元年度第1回)(久美浜地域会議活動)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 令和2年2月3日(月) 13:00~16:00
- 場 所: 京丹後市竹藤集会所
- 出席者: 委員2人、郷集落中核農家4人
※委員2人、委員以外4人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 旧村8地区からなる広大な地域で、三つの河川と山間部、平地、砂丘地、国営農地などにより、多様な農業が実施されている
- 山間部については、遊休農地が見られるが、農業法人11社が担い手の中心となっている

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 久美浜ネットワーク 佐濃南地区: 郷集落での隣接の担い手の農地が空く件での対応
 - ・郷地区では2年前に法人3社が自主的に集約された経緯あり
 - ・まず現状の耕作地の集約化を再度検討することで一致
 - ・四者協議で新たな集約が決定
 - 耕作者変更による地権者の説明は、委員・推進委員が行うことになった
- ※こうした、佐濃地区での「久美浜ネットワーク」の地域版の取組が、旧村レベルに広がると良い
法人間の集約協議と委員の地権者への働きかけ等が一気に決まる話し合いは素晴らしい活動



4 活動結果

- 情報・意見交換 2 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援